

| 科目コード            | 授業科目名            | 単位数・学期    | 受講年次 | 授業区分 | 担当教員名 |
|------------------|------------------|-----------|------|------|-------|
| 13033<br>(13031) | 生物多様性学<br>(生物学A) | 2単位<br>後期 | 1~4  | 講義   | 藤田 喜久 |

## ■テーマ 生物多様性の理解

### ■授業の概要

本講義では、「生物多様性（生態系の多様性、種多様性、遺伝的多様性）」に関する基礎的な概念や理論について、沖縄の身近な生物を取り上げながら概説する。

### ■到達目標

- ・生物多様性の基本的な考え方について理解する。
- ・身近な生物や生命現象について、生物学的な視点から説明できるようになる。
- ・我々が生物多様性から受ける様々な恩恵について理解し、その保全の必要について考えることができるようになる。

### ■授業計画・方法

パソコンによるプレゼンテーションを主とし、視覚資料（DVD等）を利用して講義を進める。  
また、大学構内外での自然観察も行う。

1. 講義ガイダンス：生物多様性とは？
2. 生物多様性①：種の多様性
3. 生物分類学：生物の命名と標本
4. 生物進化：進化論
5. 生物多様性②：生態系の多様性
6. 生態学の基礎
7. 生活史
8. 生物多様性③：遺伝的多様性
9. 沖縄の地史と生物の遺伝的分化
10. 大学構内・首里城公園内の生物観察（天候による日程変更の可能性あり）
11. 生物多様性の保全①：地球規模の環境問題と生物多様性の危機
12. 生物多様性の保全②：外来生物問題
13. 生物多様性の保全③：食と生物学 ～水産資源と漁業を取り巻く問題～
14. 生物多様性の保全④：プラスチックゴミと生物
15. まとめ（定期試験は実施しない）

### ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・毎回の講義では、講義内容を要約したプリントを配布する。授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与えることもあるので、毎回の講義を欠席しないようにすること。

### ■成績評価の方法・基準

**□方法** 平常点（45%）、不定期課題（30%）、期末レポート（25%）の内容で総合的に判断する。「平常点」は、授業への参加状況と毎回のコメントペーパーの内容により総合的に判断する。「不定期課題」は、授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与え、提出状況と提出内容により評価する。「期末レポート」は、期末試験の代替として課し（提出期限の2週間前までに課題を提示する）、提出内容により評価する。

**□基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■教科書・参考文献（資料）等

**□教科書**：特に指定せず、毎回講義時に資料を配布する。 **参考文献**：講義中に適時教示する。